

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	新規抗肝炎ウイルス治療戦略の開発を目指した多施設共同研究		
1.研究の目的と方法	本研究では、肝細胞内に発現している複数の抗ウイルスシグナルがどのように絡み合い、ウイルス複製の抑制に寄与しているかを解明することで将来の新規治療法の開発につなげることを目的とします。		
2.研究期間	倫理委員会承認日～2028年5月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3.対象となる方等	研究機関：附属病院 対象となる方：当院で1986年1月1日～2019年4月30日までに診断および治療された肝炎患者さん（A型肝炎、B型肝炎、C型肝炎、E型肝炎）が対象です。		
4.研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	保存血清	
	(2)試料の取得の方法	既存血清を用いて、細胞株を用いた新規抗ウイルス治療開発を行います。既存検体は倫理委員会にて承認済の臨床研究 肝疾患における血中Protein kinase C (PKC)delta と病態との関連性 29-135(8751)にて文章による同意を取得後、採取された検体です。	
	(3)情報の種類	診断名、年齢、検査結果（血液検査、画像検査、病理所見）、合併症、治療内容や臨床経過	
	(4)情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5.研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者 または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科
		氏名	及川恒一
	(2)試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(3)共同で研究を実施する機関とその責任者	東京都医学総合研究所 主席研究員 山根大典 国立感染症研究所 主任研究官 結城明香		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>提供を受けた血液等の試料・情報は、匿名化された後、解析のため以下のとおり他の機関へ提供します。また、当該試料・情報は研究終了後、提供元では3年を経過するまで保管し、提供先では5年を経過するまで保管します。</p> <p>機関名称：東京都医学総合研究所、国立感染症研究所 責任者氏名：山根大典主席研究員、結城明香主任研究官 手順・方法：郵送</p>
<p>【問い合わせ先】</p>	<p>東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科 (対応時間：平日 9:00 ~ 16:00) 研究代表者：及川 恒一 (おいかわ つねかず) 電話：03-3433-1111 (内線：3201)</p>

利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。